

【No. 1】 戦国大名が自領の城下町などで行なった経済政策「楽市楽座」に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 他国の商人を積極的に招き入れた
2. 軍資金調達のため、高い税率を設定した
3. 特権的で排他的な組織を否定した
4. 自由な商売ができるように規制を緩和した

答. 2

【No. 2】 日本で初めてエスカレーターを導入した百貨店に関する次の記述のうち、**最も適当なものはどれか。**

1. 三越百貨店
2. 松坂屋百貨店
3. 高島屋百貨店
4. 阪急百貨店

答. 1

【No. 3】 下記A～Cの第二次大戦後の我が国で制定された小売商業に関する法律について、制定された時代順に関する次の記述のうち、**最も適当なもの**はどれか。

A：小売商業調整特別措置法（略称：商調法）

B：大規模小売店舗立地法（略称：立地法）

C：大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律（略称：大店法）

1. A－B－C
2. B－A－C
3. C－B－A
4. A－C－B

答. 4

【No. 4】 大阪万国博覧会が開催された 1970 年代に起こった事象に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 日本マクドナルド1号店が開業
2. 日本最大のショッピングセンター「ららぽーと」が開業
3. 世界初のカップ麺「カップヌードル」発売
4. 日本初のファミリーレストラン「すかいらーく」が開業

答. 2

【No. 5】 「サービス」のような無形の財にも当てはまる新しいマーケティング戦略について、F・コトラーは従来の4Pに更に「3つのP」を加えた7Pをマーケティング・ミックスとして提唱した。「3つのP」に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. Personnel : (人・要員)
2. Process : (業務・販売過程)
3. Practice : (スキリング・練習)
4. Physical Evidence : (物的証拠)

答. 3

【No. 6】 店舗へ買い物に足を運ぶ範囲を「商圈」と呼ぶ。この商圈に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 食料品の購入エリアは「最寄り商圈」と言い、住まい・職場近くの店舗を利用するとされる
2. 耐久消費財などの購入エリアは「買回り商圈」と言い、この商圈は広範囲にわたる
3. 「買回り商圈」は、大きい町の商業集積地を中心に広がっている法則がある
4. ネットショッピングの普及は商圈の考え方に影響を与えたが、従来の商圈人口や消費支出額を揺るがすほどの経済力には至っていない

答. 4

【No. 7】 日本産業規格(日本工業規格：JIS)は、日本において定められた標準規格のことであり、製品やサービスの品質や安全性を確保するために、産業界や国が共同で策定した規格であり、様々な分野で用いられている。JISが用いられている用語に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. JIS規格
2. JIS検査法
3. JIS製品評価法
4. JIS品質保証法

【No. 8】「家電リサイクル法」(2001年4月施行)とは、メーカーや輸入業者に対して使用済み商品(廃棄物)を引き取る義務を課した法律で、4品目を対象商品としている。この4品目に関する次の記述のうち、**最も適当なものはどれか。**

1. テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン
2. テレビ・パソコン・洗濯機・冷蔵庫
3. テレビ・電子レンジ・洗濯機・照明機器
4. テレビ・冷蔵庫・電子レンジ・デジタルカメラ

【No. 9】下図は「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」で定められた「伝統工芸品」に合致した工芸品に付けられるマークである。この認定の要素に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**



1. 一定の地域で産業として成り立っており、経済産業大臣の指定を受けている
2. 伝統的な原材料を使用し、製造工程の主な部分が手作りである
3. 伝統的な原材料を使用し、環境負荷が少ないなど環境保全に役立っている
4. 主に日常生活で使われる製品で、伝統的な技術・技法で作られている

【No.10】 1990年代の経済・小売業の動向に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. アウトレットモールの出店が加速
2. 消費税の導入
3. 「スターバックスコーヒー」日本1号店がオープン
4. バブル崩壊

答. 2

【No.11】 2000年以降の経済・社会動向に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. インターネットの民間開放
2. 鉄道事業者による交通系ICカードの導入
3. デジタル放送の開始
4. Twitterがサービスを開始

答. 1

【No.12】 次の文章の、に入る語句として、最も適当なものはどれか。

『世界的に大型商業施設の閉鎖など業態変化が進んでいるが、これから先のライフスタイルの多様性に合わせた新サービスが商業施設に求められている。価格やプロモーションだけでは集客することが困難となってきた。価格以上の が重要な課題となる。』

1. サービスの向上
2. 価値の提供
3. 魅力的な商品
4. 商品説明

【No.13】 次の文章の、 に入る語句として、最も適切なものはどれか。

『現在導入が進み始めている次世代ネットワーク技術は、家庭や公共交通・商業施設をオンラインで結び、 機器の導入によりリアルタイムに情報を共有するビッグデータを活用することで、需要と供給を的確に把握することができる。』

1. ICT
2. 電子決済
3. 個人認証
4. IoT

【No.14】 米国の主要IT企業の動向に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 1995年 (H7) : マイクロソフト創立
2. 1984年 (S59) : アップル社が Macintosh を発表
3. 1998年 (H10) : Google 設立
4. 2007年 (H19) : iPhone の発表

【No.15】 現在に至るまでの政治・国際情勢に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 2002年（H14）：ユーロ流通開始
2. 2008年（H20）：リーマンショック
3. 2012年（H24）：中国のGDPが日本を抜き、世界第二位へ
4. 2016年（H28）：イギリスがEUを離脱

答. 3
